

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)		
市町村名	木祖村	ふりがな 箇所名	てら 寺の沢	はんの 半野		事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H28 年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 1基 砂防堰堤 H=14.5m L=43.0m				H23年度事業進捗率	0.0 %		
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0.0 %		
	H24年度実施内容	測量・設計・調査 1式				用地補償費ベース	0.0 %		
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降残			
	事業費計(千円)	180,000	0	0	20,000	180,000			
財源内訳	国庫支出金	90,000	0	0	10,000	90,000			
	その他								
	県債	81,000	0	0	9,000	81,000			
	一般財源	9,000	0	0	1,000	9,000			
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価		ランク	評点	
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1~9戸	0戸	B	10		
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		5		
		保全対象に要援護者関連施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		0		
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2		
	小計						17		
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	A	5		
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		3		
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5		
	小計						13		
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10		
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		3		
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			1		
	小計						14		
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5		
植生の状況		無林地や倒木が多い	放置林	その他	4				
平均渓床勾配		10度以上	2度以上10度未満	2度未満	7				
土砂整備率		0%	0%より大50%未満	50%以上	7				
小計						23			
計画 熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	A	7			
	地元の協力	協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない		8			
小計						15			
費用対効果(B/C)		7.76	評価の合計		A	82			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	寺の沢では、平成18年7月豪雨において土砂流出被害があった経緯がある。今後集中豪雨や台風がきっかけとなり上流部の不安定土塊流出による土石流の発生が懸念される。下流域には人家19戸、事業所3戸、村道があるため、早期な保全が要望されている。							
	地域からの要望経緯	毎年行われている木祖村の現地調査で強い要望がある。							
	事業説明等の経緯	平成23年3月調査について地元関係者に通知。堰堤予定地の地権者へは個別に説明し、用地の提供について了解をいただいている。							
	環境・景観への配慮項目	工事に伴う地形改変を極力少なくするよう計画。							
	他事業・プロジェクトとの関連	下流の流路は、木祖村と県(地方事務所)で整備を実施した。							
特記事項	特になし。								
地域の合意形成	全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には、村道が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。			政策評価課 意見	重要性、緊急性が認められる。				